

地球惑星科学委員会 S C O R 分科会小委員会の設置について

分科会等名：S I M S E A 小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>アジア・太平洋の「縁辺海」は、東シナ海や南シナ海など、豊かな自然の恵みを沿岸諸国に与えてきたが、経済発展の著しい国々に囲まれ、海洋環境の劣化と資源を巡る政治的紛争の荒波に揉まれている。関係諸国にとって「利害を共有する大切な海」を科学的知見のもとで調和的に守る必要性が急速に高まっている。特に東アジアの縁辺海沿岸域には多くのメガシティが存在し、世界の経済、産業活動の主要なエンジンであるが、気候変動による異常気象や極端現象の影響を強く受け、食料、水、災害、健康など、人間安全保障を脅かす深刻な課題を抱えている。国際科学会議（ICSU）のアジア太平洋地域委員会（RCAP）は、このような「縁辺海」の重要性に鑑み、関係諸国の科学者のネットワークを強化し、持続可能な海洋環境の保全に向けて、フューチャー・アース（Future Earth）を支援する地域プログラムとして「SIMSEA: Sustainable Initiative in Marginal Seas of South and East Asia」を立ち上げ、2014年7月にフィリピン大学内に事務局を開設した。国際SIMSEA計画の重要性に鑑み、本小委員会は国内対応体として機能することで、アジア太平洋地域における先導的な役割を果たすことをめざす。</p>
4	審議事項	<p>1. SIMSEA計画に係る国内研究、国際連携研究の推進                  2. SIMSEA計画に係る国内研究・国際連携研究の交流促進                  3. SIMSEA計画とその成果の広報</p> <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	平成30年1月25日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続